

* 令和 6 年度重点項目 *

○ 自分らしく表現できる子の育成

- ・ 温かいコミュニケーション（相手意識の育成）
- ・ 主体的な対話のある授業（よく聴く・よく話す）
- ・ あいさつ名人（温かい声かけを大人から）



○ 「子ども発」で学びを楽しめる子の育成（探究的な学び）

- ・ 自ら「問い」をもつ⇒問題解決学習を授業で展開
- ・ 自分ごととして考え、学びを深められる子の育成

◎ 子どもたちにとって良いか 「子ども発」を創り出す
「楽しいか・学びがあるか・分かりやすいか」 そして、大人にとっても良いか

1 さるラボ（シブヤ未来科探究学習 3 年生以上）がスタート

週 4 時間程度

(1) キソラボ（探究基礎）について 30～50 時間程度

○ 4～7 月で探究学習に必要な基礎やスキルを計画的に学びます

○ 探究に活用できる内容→調べ学習やプレゼン作成の方法、伝えることに必要な事柄

(2) テーマラボ（学年テーマ探究）について（企業・地元とコラボして）70～90 時間程度

* 子ども発ですので、仮テーマとなります

3 年生 アド街ツク〇〇 in 代官山（学校の周り・大好きな街、代官山）

4 年生 ともに生きるって何だろう！（SDGs を身近なところから）

5 年生 代官山・元気プロジェクト（代官山の新しい名物を私たちが）

6 年生 代官山から世界へ（代官山から発信しよう）

(3) マイラボ（マイ探究）について 20～35 時間程度

○ 3. 4 年 学年テーマから マイ探究へ

○ 5. 6 年 探究基礎⇒マイ探究へ

「子ども発」で取り
組みます。1,2 年生
は生活科を 充実さ
せます。



2 学年・チーム担任制がスタート（3 年生以上）

学年経営で多様な児童を複数の視点で児童を育成し、多面的に対応していきます。

(1) 学年を 2～3 名のチームで複数の教員で対応

○ 交代の期間⇒学年の状況に合わせて

・ 6 年生は 2～4 週程度

・ 3～5 年生は学年担任 3 名で 1～2 週間で交代

(2) 学年ルールや生活ルーティンのシステム化

朝の会、帰りの会、係、当番活動・席替え・課題の出し方、提出物等の提出方法

(3) 学年交換授業の実施 ⇒ 2～3 教科程度

道徳・国語は学年担任が單元ごとに（2～3 名）に担当する（A 先生は A 單元）

(4) 学年活動の実施⇒学年朝会・学年保護者会・学年学校公開等

3 学力向上

(1) 対話を通して学ぶ⇒「子ども発で子どもの言葉でつくる授業へ」学びの転換

○受け止めて聴く 相手意識を高める

○「子ども発」で子供の問いを引き出し、自分ごととして学ぶ「探究学習」を各教科で

(2) 誰も取り残さない学びを目指す

○8割(単元テスト・小テスト)達成していない子のサポート

○個別指導⇒水曜学びプラスαや個別宿題など家庭との連携し個別のニーズに合わせて

○リベンジテスト・類似問題での確認を行うなど行い8割到達を目指す

(3) 基礎学習の確実な習得を目指す

○国語⇒朝学習・読書 漢字、10分作文など週2～3回

○算数⇒学びプラス(モジュール) 15分×週3回実施(算数)⇒タブレットドリル等

(4) 家庭自主学習を推進

○自分で計画をし、自分のペースで取り組めるように(4月にリーフレット配布)

○計画シートを4月当初全員配布、その後は希望児童・保護者へ

4 生活指導の重点(時間を守る・挨拶)

(1) 朝の開始時刻の徹底 8:15～8:20 登校

①朝の準備 8:15～8:25(荷物片づけ・提出物・HACHIアプリの入力)

②朝の会について

○月曜日(8:25～8:40)…じっくりと児童の観察 ロング朝の会(15分)

○火から金曜日(8:35～8:40)…朝の会5分

③朝の10分国語学習・朝読書 8:25～8:35

○漢字など言語事項 週2回程度) ○読書活動(週1回)

(2) 朝の挨拶は自分から

*「子どもあいさつ隊」全児童が関わり、相手意識をもって挨拶できるように

各学年で前期・後期で各1週間ずつ実施する

*日程等は各学年より

5 学校公開について

・全体公開日 …前期・後期 各1回 6月15日道徳公開 11月23日探究公開

・学年公開日 …前期・後期各1回以上

*学校だより、メール等で案内

・ゲストティーチャーの日

・児童の発表が伴う行事⇒音楽集会・探究紹介等

・研究授業日

・希望あれば随時

6 あゆみ・個人面談

(1) 学習状況の把握について ⇒短いスパンで学習状況をお知らせします

① テスト結果分析シート⇒2か月に1回4教科で保護者配布

② あゆみは年度末に1回 所見(探究の記録)

(2) 個人面談について⇒年間2回

・前期面談⇒夏休み

・後期面談⇒2月前半

・教育相談(希望者のみ12月)

7 人材活用・ボランティアの取組⇒年間2回以上は各家庭にお願いします

・はぐくみボランティア(はぐボ)⇒学習支援・生活支援(給食・清掃・下校)

・校外学習(生活科・社会科・探究)遠足等・移動教室(必要時)

・行事ボランティア(行事準備・当日スタッフ・片付け)

はぐボ